



石苔亭いしだ 紫宸殿  
オモテナシ 狂言 2018

5月27日(日) 開演13時 (開場12時30分)





# オモテナシ狂言 2018

本年度で16回目を迎える年に一回の特別公演。

今年は大蔵流・茂山忠三郎家の皆様をお迎えし、大蔵流・茂山千三郎家との特別舞台をご覧ください。関西の狂言会を支える両家の共演、どうぞお楽しみください。また、限定50食にて料理長特製のご昼食「オモテナシ短歌膳」をご用意致します。当日限りのスペシャルランチ、狂言と共に楽しみください。



## 概要

### 【日時】

2018年5月27日（日） 13時開演

### 【出演（予定）】

茂山千三郎 茂山宗彦 茂山忠三郎 松本薫  
山口耕道 鈴木実 山下守之

### 【演目】

「寝音曲」「千鳥」「縄綱」

### 【昼 短歌膳】

限定50食 4,500円

※昨年までご用意しておりました「オモテナシ弁当」、今年はございません。

### 鑑賞料

S席	12,000円
A席	10,000円
B席	6,000円

### タイムスケジュール

10:00～	お子様と楽しむ狂言会
11:00～12:30	ご昼食（有料・要予約）
13:00	開演

ご予約はお電話にて tel.0265-43-3300

## ◎ 狂言師プロフィール



### 茂山 千三郎 <大蔵流 狂言師>

1967年3歳で初舞台。「だんご智」「都わたり」「大和西瓜」など、新作狂言の脚本も手掛け、独特の個性溢れる着眼点で、現代の風刺をうまく取り入れたその作品は、室町時代の庶民の中で伸び伸びと生き、創られてきた時代を偲ぼせる。デビュー作ミュージカルドラマ「ONATSU」では現代劇・オペラ・ミュージカル・狂言をユニットさせ好評を得る。海外公演も多数参加。又、FM京都αステーションにてパーソナリティーを14年間、KBS京都テレビではキャスター、レポーターを歴任。国内はもとより世界の若者たちへ古典芸能“狂言”の魅力を紹介している

京都府文化奨励賞・京都市芸術新人賞・京都府文化功労章受賞



### 茂山 忠三郎 <大蔵流 狂言師>

昭和57年(1982)8月20日京都生まれ。能楽師大蔵流狂言方。茂山 忠三郎家、四世忠三郎の長男。父に師事。4歳にて『伊呂波』のシテで初舞台を踏み、その後「釣狐」、「三番三」、「花子」、「狸腹鼓」など秘曲、重曲を披く。海外への芸術文化交流にも力を入れアメリカやヨーロッパなど海外公演も多い。オーケストラなど他ジャンルとのコラボレーションも盛んで古典芸能における 敷居の固定観念を外すべく日々活動する。近年ワークショップや狂言教室で、大人から子供まで指導や講演を行なっている。

能楽協会京都支部所属、京都能楽会会員  
京都造形芸術大学講師  
2009年度文化庁文化交流使  
2013年文化庁芸術祭賞新人賞受賞  
2016年京都府文化賞奨励賞受賞  
2017年五世茂山忠三郎襲名



# お子様と楽しむ狂言会

午前中は、昨年同様「お子様と楽しむ狂言会」を開催します。

■日時	2018年5月27日（日） 10:00～11:00（開場9時30分）
■内容	お話・・・狂言って面白い 体験・・・舞台に上がって体験してみよう 鑑賞・・・本当に面白いのか見てみよう
■出演（予定）	茂山千三郎 鈴木実 山下守之
■料金	小学生以下：無料 中学生以上：500円

[要予約](#)